

# ごみ減量推進だより

発行／垂井町役場 編集／住民課環境衛生係 電話 0584-22-1151(内線 248/249)

## ○粗大ごみ収集を実施しました○

6月1日(金)から7日(木)まで粗大ごみ収集を実施しました。

収集実績は下記表のとおりです。

|      | 件数   | 点数(うちリサイクル可能な点数) |
|------|------|------------------|
| 戸別収集 | 263件 | 822点(149点)       |
| 拠点収集 | 944件 | 2,224点(569点)     |

粗大ごみの収集の中で、布団やじゅうたんの持込みが多く見られました。粗大ごみで収集する際には、拠点収集の場合は1枚100円で受け取りをおこなっています。布団やじゅうたんについては、クリーンセンターでも常時回収しており、10キロ100円で処分することが可能です。持込み方法によって費用が違ふことがありますので、ご注意ください。また、薄手の布団やキッチンマットなど、指定ごみ袋に入るものについては、指定ごみ袋に入れ可燃物としてゴミステーションへ出していただくことも可能です。ただし、大量に出す場合はゴミステーションに出さず、クリーンセンターへ直接持ち込んでください。

垂井町クリーンセンター(電話:22-3789)

受入可能日時(平日、午前8時45分から午後4時まで)

## ○ごみの廃棄についてのお願い○

○ホースリールはホースを巻いた状態では捨てることが出来ません。処分場で破碎する際に、機械に絡まり故障の原因となります。

捨てる際には、ホースを取り除いて不燃物(30cmを超える場合は粗大ごみ)として捨てていただきますようお願いいたします。

ホースについては、50cm以内の長さに切っていただき、可燃物として捨ててください。

ご協力よろしく申し上げます。



## ～収集後のごみの話～第1回 (不定期連載)

ゴミステーションに出した物がその後どうなっているか気になったことはありませんか？このコーナーでは、その後について紹介していきます。

### (可燃物編その1)

ゴミステーションから収集された可燃物は、クリーンセンター（表佐地区）で焼却されています。持ち込まれた物は一度ピットという場所で燃えやすいように攪拌し、その後焼却炉の中に入れて焼却します。この焼却炉の入口は小さく、50cm程度までしか入らない構造となっています。そのため、50cmを超える物は受け入れができません。なお、炉内ではダイオキシンが発生しにくい850～950℃の高温で焼却しています。

平成29年度はゴミステーションから4,070トンの可燃物が搬入され焼却しました。右の写真のように、可燃物の中にはダンボール、紙類、布類など分別して資源物としてリサイクルできる物も多く含まれています。出来る範囲で、ごみの減量化・資源化へのご協力をお願いします。



ピット内の写真

## ○講習会、ミニイベントのお知らせ○

### ○エコドームミニイベント「端材（はざい）でランタンづくり」

端材（木材などを切り出した際に生じる余分な切れはしのこと）を使ってランタンを作ります。

講師／國枝裕介さん（NPO 法人森とIT）

とき／7月22日（日） 午前10時から正午まで ところ／エコドーム 学習室

対象／小学生以上（低学年は保護者同伴をお願いします）

持ち物／筆記用具、（用意できれば）のこぎり、彫刻刀 申込期限／7月20日（金）

## ごみ収集のお知らせ(7月、8月)

### 【陶磁器回収】

- 7月9日（月）、10日（火）、12日（木）、13日（金）

詳しくは、広報7月号をご覧ください。

### 【休日収集】

- 7月16日（月）は燃えるごみの休日収集を行います。

（通常の月曜日「燃えるごみ」収集地区のみ。）

### 【収集休み】

- 8月13日（月）、14（火）はスチール缶の収集は行いません。

※振替収集は行いませんのでご理解とご協力をお願いします。



陶磁器回収用の黄色の箱

※陶磁器はリサイクルしますので、食器などに限られます。

